山形市立本沢小学校　学校だより　　「思いやり　まねしてかしこく　力をあわせて」

しろやま

令和６年９月２日
第７号
校長　黒原　裕一

本沢っ子の成長を期待して。２学期がはじまりました。

「先生、友達、これまでに学習したことをまねしよう」!!

８月28日（水）２学期が始まりました。３３日間の夏休み、大きな事故等がなく、各家庭や地域、こんぺいとうクラブにおいて安全に過ごすとともに、様々な体験を通して、一段と成長した姿で登校できたようです。保護者の皆様にとっては、長期に渡るお休みのため、ご苦労も多かったと推察いたします。ありがとうございました。二学期も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。始業式に際し、次のような講話を行いました。ご家庭と共有いたします。（抜粋）

『二学期、まねをすることをたしかめよう』

さて、今日から１２月２４日まで８１日間の２学期、みんなでがんばることシリーズの「まねをすること」についてお話しします。

一つ目は、「先生の優しい気持ちをまねしよう。」です。朝から、みなさんにやさしく「おはよう。」と声をかけてくださる先生。その時には、「今日も元気だな。」「少し元気がないな。」とみなさんの体や心の健康を気にしながら声をかけています。もし、元気がなかったら、「何か心配なことあるのかな。」と声をかけてくださいます。忘れ物をした時には、今度忘れ物をしないようにアドバイスをくださいます。さらには、みんなにわかりやすく順をおってやさしい口調で勉強を教えてくださったり、取り組み方を説明してくださったりします。そんな先生の優しい気持ちをまねしてみましょう。お友達のがんばりや心の状態に気付いてあげたり、優しい口調で説明したりすると、安心して学校生活を送ることができますね。

二つ目は、「友だちのやり方をまねしよう。」です。運動が上手だなあというお友達、歌が上手だなあというお友達、音読するのが上手だなあというお友達、算数のやり方を説明するのが上手だなあというお友達がいますね。そのお友達をまねしてみてください。できれば、どんなコツがあるのかよく観察するのもいいですね。どんなことを考えながら運動したり、歌ったり、発表したりしているのかコツを聞いてみるのもいいでしょう。まねしたり、まねされたり、きっと学校生活が楽しくなるでしょう。

三つ目は、「前に学習したことをまねしよう。」です。これはかなり難しいけれど、挑戦しがいのある目標です。新しく学習するときに、「これは前の学年で勉強したことが使えるのでは。」とか「この前勉強したコツが使えないかな。」といつも考えることです。学校で学習することがつながっているんだなあと感じることができたら、あなたにとってすばらしい力になります。

二学期の主な行事

８月28日（水）始業式	10月17日（木）総合防災訓練	11月15日（金）学習発表会
９月12日（木）就学時健診	引き渡し訓練	12月14日（土）地提研
10月５日（土）運動会	11月８日（金）創立記念式・賀寿表彰	12月24日（火）終業式

児童代表あいさつ「一学期がんばったこと」「二学期がんばること」

一学きがんばったこと　　３年　古内　歩海

ぼくは、学校生活で相手の目を見て気もちをこめて、あいさつすることができました。また、あいさつ名人の活動のおかげで、相手の名前をよんであいさつできるようになりました。相手を思いやってあいさつすることで、自分の気もちがつたわると思うので、二学きも続けていきたいです。

勉強では、水泳学習でクロール２５０ｍ泳ぐことができました。泳ぎの上手なしゅんたろうくんのバタ足のキックの強さや、手のかきの大きさをまねしてみたら、自分もできるようになりました。みんなから「がんばれ。」とおうえんしてもらって力がわいてきて２５０ｍ泳ぎきることができて、うれしかったです。あきらめないでさい後までがんばることの大切さを学びました。

総合では、一学きに城山のみ力などを調べました。ぼくは、おじいちゃんに、志村光安さんのことについて自分から聞いたり、休みの日にも城山に登って、もっと調べたりしました。ボランティアガイドの結城先生に「きっとすぐに負けるだろうと思われていた長谷堂合戦で最上軍が守りきった。」ということを聞いて、山形を守りぬいてくれたことに感動しました。長谷堂合戦で負けていたら、ぼくたちの先ぞもなくなってしまって、本沢のみんなも生まれてなかったかもしれないと知り、おどろきました。そして、みんなで力を合わせると、いろんなことが調べられるのだと学びました。

二学期も三年生の学年目標の「なかよく力を合わせてチャレンジ」を達成できるようにがんばりたいです。特に、総合で青菜づけをつくって本沢のみ力を世界中に広めていきたいです。

☆歩海さんは、がんばったことについて、なぜがんばることができたのかということをわかりやすく話してくれました。いっしょにがんばったお友達も「そうだね。」と同じ気持ちになりながら聞くことができたでしょう。「思いやり」「まねしてかしこく」「力をあわせて」の目標に照らして、しっかり振り返っています。【校長より】

夏休みの思い出と二学期の目標　　５年　遠藤　翼

今年の夏休みは、３３日間もありました。もっと長くてもいいなあと思いながらも、早く友達に会いたい気持ちにもなりました。この夏の思いでは二つあります。まず、川西町の花火を見に行ったことです。ぼくとおばあちゃんといとこ家族の五人で町役場から花火を見ました。天気はあまりよくなかったけど、夜空いっぱいにたくさんの花火が見えてすごい迫力がありました。次に、仙台のアウトレットパークに行って、かんらん車に乗ったことです。ゆっくり進みながらとても高いところまでのぼったので、きょうふでいっぱいになりました。この日も天気があまりよくなかったので景色はほとんど見えませんでした。

たくさんの思い出をむねに、今日から二学期のスタートです。一学期の算数では、計算はできたと思います。でも、自分の考えを説明する問題に取り組んだ時に、考えを文にして表すことが苦手だなあと気づきました。話して伝えることはできるけど、それを文にするのがむずかしいと思いました。二学期は、話すだけじゃなく、文でも伝えられるようにしていきたいです。

二学期は、ぼくが楽しみにしている学習発表会があります。五年生になったので、どんな内容を伝えるか、どんな台本がいいか、どんな仕事が必要かなどをみんなで話し合って作っていきたいと思います。また運動会では、去年に引き続き実行委員になって運動会を支える仕事に取り組んでいきたいと思います。

ちょっと考えただけで、二学期はやることがいっぱい待っています。ここまでの六年生を見ていると、いろいろな場面で先頭に立ってぼくたちをリードしてくれているのがわかります。ぜひ二学期、自分の仕事に取り組む時に、六年生のことをまねしていきたいと思っています。暑い日がまだ続きそうです。健康に気をつけて過ごしていきたいです。

☆翼さんは、自分のがんばりや目標を的確に分析して、順を追ってわかりやすく伝えることができています。自分の心としっかり対話していますね。二学期の活躍を応援しています。【校長より】